予算等事業名	在宅高齢者生活支援事業						宣課	Ē	高齢介護課	
事業の根拠	法令等(義務) 法令等(任意) 町例規					町要綱 総合計			総合戦略	
事業の低拠			• •							
事業対象	65歳以上の方	目的	高齢者へ在宅サービスを提供し、安心して地域で生活することができるように支援する。また、介護保険の補完部分としてのサービスも提供する。							
事業概要	在宅サービス提供 も提供する。	により、高	齢者の地	域における自立支	援の一助	とするほか	か、介護保		を補完するサービス	

					事業	予算				
会計	01	款項目	03	01	04	大事業	支援事業	ŧ		
		R1決算額(刊	-円)	R 2決算見込			R 3事業費	R 4事業費		
	直接事業費	6,069				3,031				
	概算人件費		1,195			1,195				
 	-タルコスト	7,264		4,226			0		0	
国庫	/県支出金		0			0				
	その他		0	0						
		正規職員	Į	0.25 人			883	千円		
		再任用職員		0 人			0	千円] /	
R 1	概算人件費	会計年度任用職員		0 人			0	千円] /	
	その他			0.5 人			312	千円] /	
			合	計			1,195	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	避難行動要支援者登録者数 (人)	900	900	950	1,000	1,050
2						

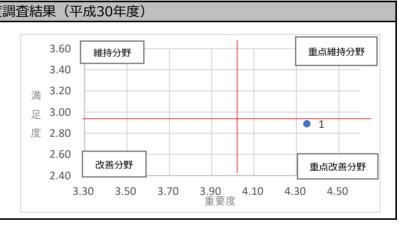
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析				
分析の視点	高い	-		\Rightarrow	低い	必要性				
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	5				
必要性						持続可能 4 必然性				
必然性										
緊急性						時代即応緊急性				
実効性						性				
時代即応性						実効性				
持続可能性										
成果・課題等 ・介護保険制度の補完及び在宅支援(災害時を含む)の一助を目指す必要がある。										

2 次評価 (庁内) 総合評価 適当 方向性 現状維持	1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
意見	2次評価(序内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	2次計価(月內)	意見			

予算等事業名	老人措置事業					所管	言課	벁	高齢介護課	
事業の根拠	法令等(義務) 法令等(任意) 町例規 町						町要綱 総合計画		総合戦略	
事業の低速	•									
事業対象	65歳以上の方	5歳以上の方 目的 家庭の事情で在宅生活が困難な自立高齢者を養護老人ホームに、虐待等により入所手続きができない高齢者を特別養護老人ホームに措置する。								
事業概要	高齢者福祉の向	局齢者福祉の向上を図るため、社会福祉法人へ措置入所に伴う経費を支給する。								

					事業	予算						
会計	01	款項目	03	01 04 大事業			0002	老人措置事業				
		R1決算額(刊	斤円)	R 2決算見込				R 3事業費		F	R 4事業費	
	直接事業費		3,059	3,158								
	概算人件費		370			370						
 -	-タルコスト	3,429		3,528					0			0
国庫	/県支出金	0		0								
	その他		0		0							
		正規職員	ĺ	0.08 人				27	'O =	千円		
		再任用職員	再任用職員		0 人			0				
R 1	既算人件費	会計年度任用職員		0 人			0 千			千円		
	その他		0.1 人				10	0 -	千円			
			合	計				37	0 =	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	-					
2						

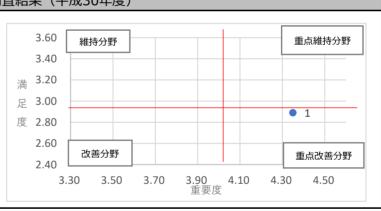
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 1 地域包括ケアシステムの構築 4.35 2.89 2 #N/A #N/A 3.40 3 #N/A #N/A 満 3.20 全体平均 3.97 2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



				分	折		
分析の視点	高い		\Longrightarrow	低い			
刀彻砂稅無	5	4	5				
必要性	•					持続可能性	3 必然性
必然性							2 1
緊急性						時代即応	緊急性
実効性						性	
時代即応性	-						実効性
持続可能性							
成果·課題等					る。 家族との生 り、 今後も適じ		理由があり入所しなけれ 、く。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	高齢者保健福祉計	高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画改訂事業(一般経費) 所管課 高齢介護課									
事業の根拠	法令等 (義務)	義務) 法令等(任意) 町例規 町要綱 総合計画(重点) 総合									
事業の低速	•										
事業対象	町民	目的	3年に1度の計画策定のための基礎調査実施のため。								
事業概要	二宮町高齢者保										

					事業	予算				
会計	01	款項目	03	01	01 04 大事業 0008 一般経費					
	R1決算額(千円)		-円)	R	2決算見	込		R 3事業費		R 4事業費
	直接事業費		345			3,680				
	概算人件費		641			641				
 	-タルコスト	986		4,321				0		0
国庫	/県支出金				0					
	その他				0					
		正規職員		0.13 人				641	千円	
		再任用職員	再任用職員		0 人			0	千円] /
R 1	概算人件費	会計年度任用職員		0 人			0 =		千円	
		その他			0 人			0	千円] /
			合	計				641	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	65歳以上の要介護認定者の 割合【戦略】(%)	17.6	15.6	16.0	16.1	16.7
2						

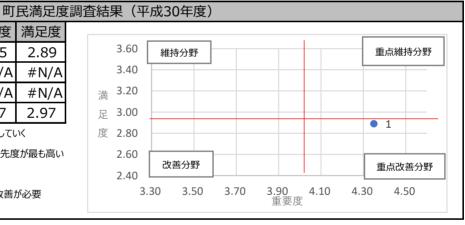
町民満足度該当施策重要度満足度1地域包括ケアシステムの構築4.352.892#N/A #N/A3#N/A #N/A全体平均3.972.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 3 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果・課題等						84%の高い回収率、実態調査は300件実施。 支援を含む)認定率は増加傾向にある。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	訪問・通所・生活支援サービス事業 所管課 高齢介護課										
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略		
事業の低速	一										
事業対象	町民·事業者	目的	要支援及	るび事業対象者への	の訪問介	護、通所	介護等の	サービスの)提供。		
事業概要	介護予防・日常生										

	事業予算													
会計	0004	款項目	03	01	01	大事業 0001 訪問・通所・生活支援サービス事業								
		R1決算額(刊	-円)	R	2決算見	込		R 3事業費	F	R 4事業費				
	直接事業費	-,	54,282			55,124								
	概算人件費		304			304								
 	-タルコスト	ļ	55,428				0		0					
国庫	/県支出金		0			0								
	その他		0											
		正規職員	0.05 人				304	千円						
		再任用職員		0 人				0	千円					
R 1	概算人件費	会計年度任用職員		0 人				0	千円					
		その他			0	人		0	千円] /				
			合	計				304	千円					

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	介護予防訪問型サービス費 (千円/年)	13,301	14,054	15,436	16,966	17,351
2	介護予防通所型サービス費 (千円/年)	33,326	40,228	39,687	41,100	42,147

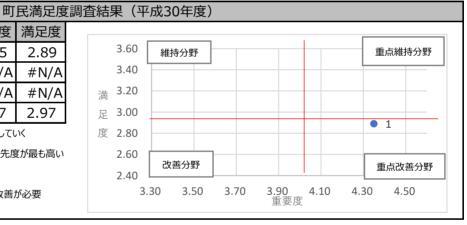
町民満足度該当施策重要度満足度1地域包括ケアシステムの構築4.352.892#N/A #N/A3#N/A #N/A全体平均3.972.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等		、費は認定 事務執行			頂向にある).

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次計価(月內)	意見			

予算等事業名	介護予防ケアマネ	ジメント事	業	所管課		高齢介護課			
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱 総合計画		(重点)	総合戦略	
事業の低減	•								
事業対象	町民・地域包括 支援センター等	目的	要支援及	るび事業対象者の	ケアプランの	の作成。			
事業概要	介護予防・日常生	活支援網	総合事業	における介護予防な	ァアマネジ	メント費。			

	事業予算 会計 0004 款項目 03 01 02 大事業 0001 介護予防ケアマネジメント事業													
会計	0004	款項目	03	01	02	業								
		R1決算額(千円)		R	2決算見	込		R 3事業費		R 4事業費				
	直接事業費		7,428			7,192								
	概算人件費		154			154								
 	-タルコスト	7,582		7,346			0		0					
国庫	/県支出金		0			0								
	その他		0											
		正規職員		0.03 人				154	千円					
		再任用職員		0 人			0		千円					
R 1	概算人件費	会計年度任用職員		0 人			0 =		千円					
		その他		0 人		0		千円] /					
			合	計				154	千円					

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	介護予防サービス計画費(千円/年)	5,795	7,428	7,192	7,928	8,740
2						

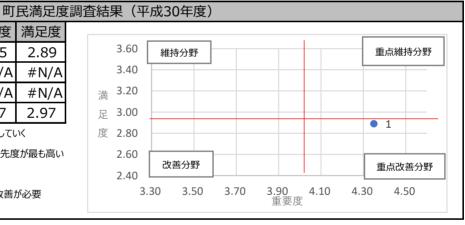
財民満足度該当施策重要度満足度1地域包括ケアシステムの構築4.352.892#N/A #N/A3#N/A #N/A全体平均3.972.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	忻
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀彻砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等		人口と介記 事務執行			数の増加に	より、相談や関係機関との連携回数が増大している。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	高額介護予防サー	-ビス費相	当支給	事業		所管	言課	ie ie	島齢介護課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事		総合計画	(重点)	総合戦略
事業の低拠	•								
事業対象	町民	目的	介護予防 付する。	方サービスの月上限	額を超え	た方につい	ハて、高額	介護予防	カサービス費を給
事業概要	介護サービス等の	利用料が	一定の負	担を超えた場合に弱	費用を返う	還するもの).		

					事業	予算				
会計	0004	款項目	03	01	03	大事業	0001	高額介護予防サ	ービス費札	目当支給事業
		R1決算額(刊	-円)	R	2決算見	込		R 3事業費	I	R 4事業費
	直接事業費		54			147				
	概算人件費		0			0				
 	-タルコスト		54			147		0		0
国庫	/県支出金		0			0				
	その他		0			0				
		正規職員	Į		0	人		0	千円	
		再任用職員	員		0	人		0	千円] /
R 1	概算人件費	会計年度任用	1職員		0	人		0	千円] /
		その他			0	人		0	千円] /
			合	計				0	千円	

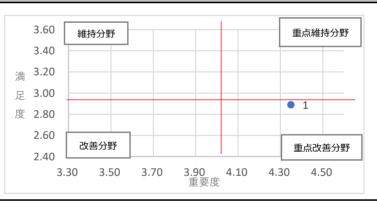
	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	高額介護予防サービス費(千円/年)	147	54	147	147	147
2						

		町	民満足度	調		成30年度)
	該当施策	重要度	満足度			
1	地域包括ケアシステムの構築	4.35	2.89		3.60	維持分野
2		#N/A	#N/A		3.40	
3		#N/A	#N/A		満 3.20	
全体平均		3.97	2.97		足 3.00	

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い 維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野: 重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	沂		
分析の視点	高い			\Rightarrow	低い			必要性
刀机砂稅無	5	4	3	2	1			5
必要性	-						持続可能性	3
必然性							1	2
緊急性							時代即応	
実効性							性	\forall
時代即応性								実効性
持続可能性	•							
津・課題等		ら給付まで 付に伴う1					対象者への適切	りな給付に勢

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次計価(月內)	意見			

予算等事業名	地域支援任意事	業				所管	言課	벁	高齢介護課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	要綱	総合計画	(重点)	総合戦略
事業の低拠									•
事業対象	町民	目的	家族介語	護支援や成年後見	制度の一	·助。			
事業概要	家族介護支援や原	成年後見	制度普及	などの事業にかかれ	つる経費				

					事業	予算				
会計	0004	款項目	03	03	02	大事業	0001	地域支援任意事	業	
		R1決算額(刊	戶円)	R	2決算見	込		R 3事業費	F	R 4事業費
	直接事業費		4,625			6,237				
	概算人件費		690			690				
 	-タルコスト		5,315			6,927		0		0
国庫	/県支出金		0			0				
	その他		0			0				
		正規職員	Ī		0.11	人		489	千円	
		再任用職員	員		0	人		0	千円] / [
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員		0	人		0	千円] /
		その他			0.2	人		201	千円] /
			合	計				690	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	シルバー緊急通報システム設置数(件/年)	151	151	155	180	200
2						

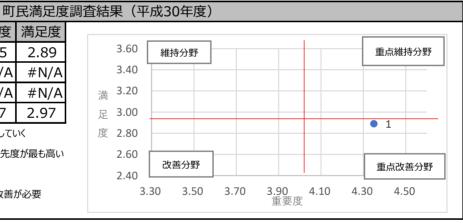
町民満足度該当施策重要度満足度1地域包括ケアシステムの構築4.352.892#N/A #N/A3#N/A #N/A全体平均3.972.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い			\Longrightarrow	低い
刀彻吵稅無	5	4	3	2	1
必要性					
必然性					
緊急性					
実効性					
時代即応性					
持続可能性					
成果·課題等		事務執行 おける日常		バる。 援・見守り	のために

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	地域包括支援センター運営事業 所管課 高齢介護課								高齢介護課		
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等	令等(任意) 町例規 町要綱 総合計画(重点) 総合戦略								
事業の低拠	•										
事業対象	社会福祉協議会	目的	目的地域包括支援センターの管理運営を行う。								
事業概要		-13,2,		也域包括支援センター 予防への取組や必要					、社会福祉士等が		

					事業	予算				
会計	0004	款項目	03	03	01	大事業	0002	地域包括支援セ	ンター運営	学
		R1決算額(刊	F円)	R	2決算見	込		R 3事業費	F	R 4事業費
	直接事業費				22,836					
	概算人件費				351					
 	-タルコスト	19,821		23,187				0		0
国庫	/県支出金	0		0						
	その他		0			0				
		正規職員	正規職員		0.07	人		351	千円	
		再任用職員			0	人		0	千円] /
R 1	1 概算人件費 会計年度任用職員			0	人		0	千円] /	
	その他			0	人	0 千円] /	
			合	計				351	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	新規相談件数(件/年)	803	803	850	850	850
2						

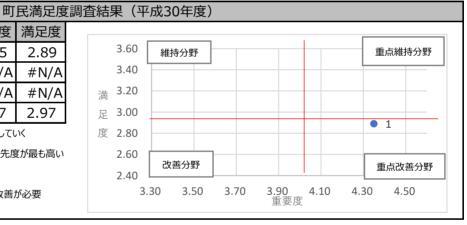
町民満足度該当施策重要度満足度1地域包括ケアシステムの構築4.352.892#N/A #N/A3#N/A #N/A全体平均3.972.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	忻
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀彻砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 3 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果・課題等	年々業務	务量が増加	加傾向にる	あることかり	ら、専門職	・ 戦員を確保するなどの対策を検討する。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	在宅医療·介護連	生宅医療·介護連携推進事業									
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	(任意) 町例規 町要綱 総合計画(重点) 総合戦略							
事業の低速	•										
事業対象	町民(介護・医 療・行政)	目的	高齢者が在宅で安心して暮らせるよう在宅医療と介護の連携を図る。								
事業概要				る高齢者等の支援 置、住民への啓発活			に行われ	るように、	資源の整理や課		

					事業	予算				
会計	0004	款項目	03	01	大事業	0003	事業			
		R1決算額(刊	斤円)	R	2決算見	込		R 3事業費	F	R 4事業費
	直接事業費		3,725			3,909				
	概算人件費		468			468				
 	-タルコスト		4,193			4,377		0		0
国庫	/県支出金		0			0				
	その他		0			0				
		正規職員	ĺ		0.09	人		468	千円	
		再任用職	員		0	人		0	千円] / [
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員		0	人		0	千円] /
	その他				0	人	0 千円] /
			合	計				468	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	相談件数(件/年)	20	20	25	25	25
2	研修会参加者数(人)	111	111	80	100	80

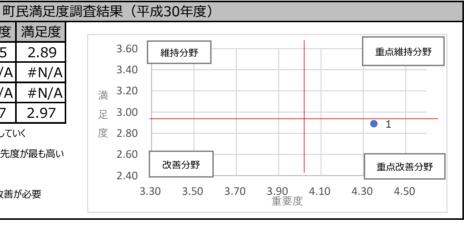
町民満足度 該当施策 重要度 満足度 1 地域包括ケアシステムの構築 4.35 2.89 2 #N/A #N/A 3 #N/A #N/A 全体平均 3.97 2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	忻
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等		括ケアシ 対しても音				、多職種で検討や意見交換できる場にする。

② // 京西 / 宗西 総合評価 適当 方向性 現状維持	1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	2次郵価(床内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
意見	2次評価(庁内)	意見			

予算等事業名	生活支援体制整	備事業				所管	言課	벁	高齢介護課		
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	更綱	総合計画	(重点)	総合戦略		
事業の低速	•										
事業対象	町民、職員	目的	地域包括ケアシステム推進の一環。								
事業概要				地域の事業所、社 心して暮らしていけ				ていくため	の体制作りを進		

	事業予算												
会計	0004	款項目	03	03 01 大事業			0004 生活支援体制整備事業						
		R1決算額(千円)		R	R 2 決算見込		R 3事業費			R 4事業費			
	直接事業費	3,265		3,503									
	概算人件費 755				755								
 	-タルコスト	4,020		4,258				0		(0		
国庫	/県支出金	0				0							
	その他		0										
		正規職員		0.17 人				755	千円		7		
		再任用職員		0 人		0		千円					
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員	0 人		0		千円					
		その他			0	人		0 -] /			
			合	計				755	千円	\bigvee			

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	第1層協議体開催数(回/ 年)	4	4	4	4	4
2						

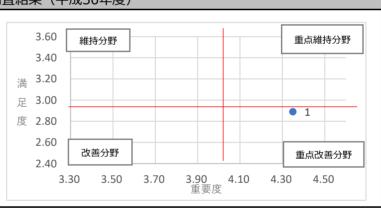
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 1 地域包括ケアシステムの構築 4.35 2.89 2 #N/A #N/A 3.40 3 #N/A #N/A 3.20 全体平均 3.97 2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い
力が砂洗点	5	4	3	2	1
必要性	-				
必然性	-				
緊急性					
実効性					
時代即応性	-				
持続可能性	•				
成果·課題等		€情を踏ま <i>え</i> 活動がなさ			

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	認知症総合支援	事業		所管	管課	Ē	高齢介護課			
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
事業の低減	•		•							
事業対象	町民、職員	目的	地域包括ケアシステム推進の一環。							
事業概要				疾患関係患者に対し 族が安心して暮らせる				る体制を整	とえるとともに、認知 とえるとともに、認知	

					事業	予 算					
会計	0004	款項目	03	03 01 大事業			0005	認知症総合支援			
	R1決算額(-円)	R	2 決算	見込		R 3事業費		R 4事業費	
	直接事業費	2,398		2,379							
	概算人件費 914				914						
 	-タルコスト	3,312		3,293			0		()	
国庫	/県支出金	0				0					
	その他				0						
		正規職員	0.16 人				713	千円		7	
		再任用職員		0 人			0				
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員	0 人			0	千円			
		その他			0.2	2 人		201	千円] /	
			合	計				914	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	認知症サポーター養成講座受 講者数 (人/年)【戦略】	109	109	30	200	200
2)					

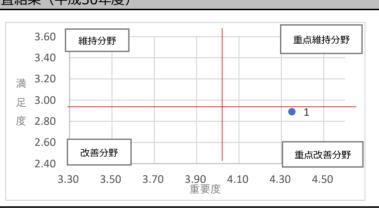
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 1 地域包括ケアシステムの構築 4.35 2.89 2 #N/A #N/A 3.40 3 #N/A #N/A 満 3.20 全体平均 3.97 2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い
力が砂洗点	5	4	3	2	1
必要性					
必然性					
緊急性		-			
実効性					
時代即応性					
持続可能性					
成果·課題等	介護保際 指す。	険・地域包	2括ケアに	とって大き	な課題で

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	拡大·拡充
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	拡大·拡充
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	高齢者祝金事業					所管	言課	Ē	高齢介護課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
事業の低拠	•								
事業対象	88歳、100歳	目的	高齢者の長寿を祝う。						
事業概要	高齢者の長寿を初	えうためのネ	祝金などを	支給する。					

					事業	予算				
会計	0004	款項目	03	01 04 大事業			0004	高齢者祝金事業		
		R1決算額(千円)		F	R 2決算見	記		R 3事業費	F	R 4事業費
	直接事業費	3,293				5,030				
	概算人件費		326			326				
 	-タルコスト	3,619		5,356			0		0	
国庫	/県支出金	0				0				
	その他				0					
		正規職員		0.05 人				197	千円	
		再任用職員		0 人			0 7		千円] /
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員	0 人			0 千円		千円] /
		その他			0.2	人		129	千円] /
			合	計				326	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
<u>(1</u>	88歳祝金支給者数(人)	88歳祝金支給者数(人) 155		203	207	230
(2	100歳祝金支給者数(人)	7	7	4	9	10

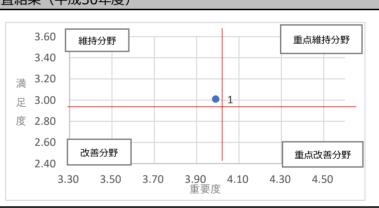
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 生きがいづくりと社会参加の促進 3.99 3.01 1 2 #N/A #N/A 3 #N/A #N/A 全体平均 3.97 2.97

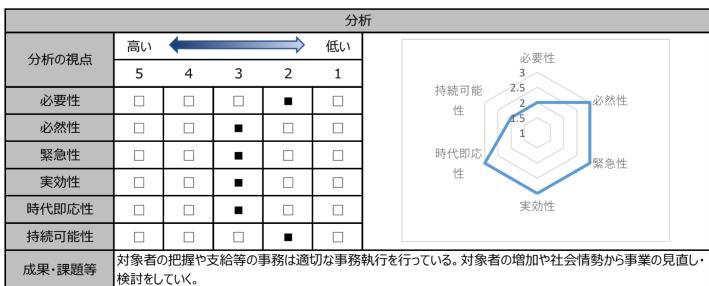
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要





1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次計価(月內)	意見			

予算等事業名	高齢者団体育成	経費				所管	言課	ile I	高齢介護課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	更綱	総合計画	(重点)	総合戦略
事業の低速									•
事業対象	高齢者団体	目的	高齢者団体の育成・支援。						
事業概要	高齢者に対する生	きがい活	動を推進	している団体に補助	か金を支出		福祉の活	 5性化を図	<u></u>

					事業	予算						
会計	0004	款項目	03	01	04	大事業	0003	高齢者団体育成	経費			
		R1決算額(刊	-円)	R	2決算見	込		R 3事業費		R 4事業費		
	直接事業費		6,840	6,840								
	概算人件費		467			467						
 	-タルコスト		7,307			7,307		0		0		
国庫	/県支出金		0			0						
	その他	0		0								
		正規職員	Į		0.1	人		467	千円			
		再任用職員	員		0	人		0	千円			
R 1	R 1 概算人件費 会計年度任用職員		0 人				0	千円] /			
	その他		0 人				0	千円] /			
			合	計				467	千円			

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	シルバー人材センター会員数 (人)	176	176	170	165	160
2	ゆめクラブ会員数(人)	1350	1350	1265	1200	1150

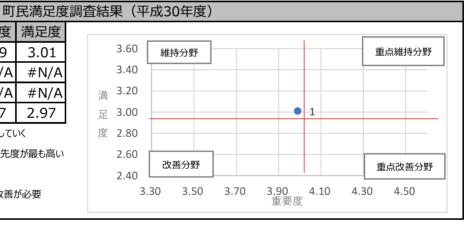
町民満足度該当施策重要度満足度1 生きがいづくりと社会参加の促進3.993.012#N/A #N/A3#N/A #N/A全体平均3.972.97

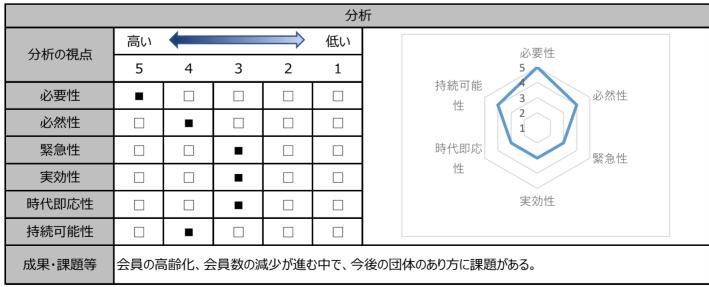
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要





1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	要改善
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	高齢者福祉施設	高齢者福祉施設関係経費 ※ 高齢介護課								
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	令等(任意) 町例規 町要綱 総合計画(重点) 総合戦略							
事業の低煙										
事業対象	施設管理	目的	高齢者関係施設等の適切な維持管理。							
事業概要	町内各個所にある	、高齢者	関係福祉	止施設及び福祉ワ-	-クセンタ-	 -の維持領	管理の経費			

					事業	予算				
会計	0004	款項目	03	01	04	大事業	0005	高齢者福祉施設	等関係紹	Z費
		R1決算額(刊	-円)	R	2決算見	込		R 3事業費	F	R 4事業費
	直接事業費		2,704			1,718				
	概算人件費		377			377				
 	-タルコスト		3,081			2,095		0		0
国庫	/県支出金		0			0				
	その他		0			0				
		正規職員	Į		0.08	人		377	千円	
		再任用職員	員		0	人		0	千円] / [
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員		0	人		0	千円] /
	その他		0 人		·	0	千円] /		
			合	計				377	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1						
2						

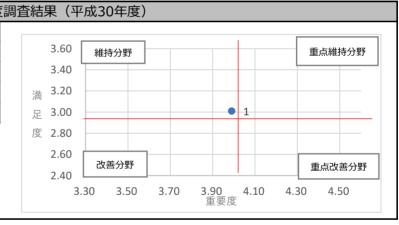
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	生きがいづくりと社会参加の促進	3.99	3.01
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	忻
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 3 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果・課題等	ゲートボ・	ール場の管	管理面(1	草刈や補	修)に課	- 見題がある。

2 次評価(庁内) 総合評価 適当 方向性 現状維持	1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
意見	2次製紙(床内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
	2次計価(月內)	意見			

予算等事業名	介護予防普及啓	介護予防普及啓発事業							高齢介護課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	更綱	総合計画	(重点)	総合戦略	
争未り低拠	•								•	
事業対象	町民、職員	戦員 目的 介護予防普及啓発事業全般に係る事務経費等。自動車の維持経費も含む。								
事業概要	介護予防・日常生									

					事業	予算				
会計	0004	款項目	03	02	02 01 大事業 0001 介護予防普及啓				発事業	
	R1決算額(千円)		R 2決算見込				R 3事業費		R 4事業費	
	直接事業費 3,785				5,586					
	概算人件費 416				416					
 	トータルコスト 4,2		4,201	6,002			0		0	
国庫	/県支出金		0			0				
	その他	0		0						
		正規職員	Į		0.13	人		416	千円	
		再任用職員	員		0	人		0	千円	
R 1	概算人件費	会計年度任用	1職員	0 人		人	0		千円	
		その他		0 人				0	千円] /
			合	計				416	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	_					
2						

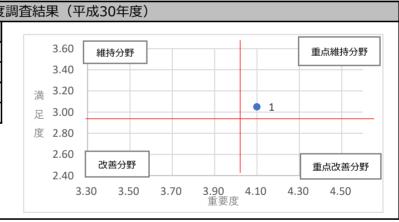
	町民満足り									
	該当施策	重要度	満足度							
1	健康づくりと介護予防の促進	4.10	3.05							
2		#N/A	#N/A							
3		#N/A	#N/A							
全体平均		3.97	2.97							

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い
りがいれた紙	5	4	3	2	1
必要性					
必然性					
緊急性					
実効性					
時代即応性					
持続可能性					
成果·課題等	元気な高	高齢者及で	び介護度	の軽い高	齢者を対

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次計価(月內)	意見			
		4 -		

予算等事業名	地域介護予防活動支援事業						言課	肥	高齢介護課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意) 町例規 町			町事	要綱	総合計画	(重点)	総合戦略
事業の似処	•								•
事業対象	町民、事業者	目的	地域の通いの場運営及び健康運動指導士派遣による介護予防の一助。						
事業概要	介護予防・日常生	活支援網	総合事業	0					

					事業	予算				
会計	0004	款項目	03	02	01	大事業	0002	地域介護予防活	動支援事	業
		R1決算額(千円)		R	2決算見	込	R 3事業費		F	R 4事業費
	直接事業費	3,653				3,525				
	概算人件費		1,956			1,956				
 	トータルコスト		5,609			5,481		0		0
国庫	/県支出金		0			0				
	その他		0			0				
		正規職員	Ī		0.25	人		1,220	千円	
		再任用職員	員		0	人		0	千円] / [
R 1	概算人件費	会計年度任用職員		0 人			0 千円] /
		その他		1 人				736	千円] /
			合	計				1,956	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
(1)	の通いの場の参加者数 (ベ)【戦略】	13,617(7,000) ()はコロナ想定	13,617	3,500	5,000	7,500
2						

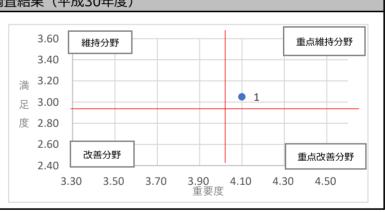
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 1 健康づくりと介護予防の促進 4.10 3.05 2 #N/A #N/A 3.40 3 #N/A #N/A 3.20 全体平均 3.97 2.97

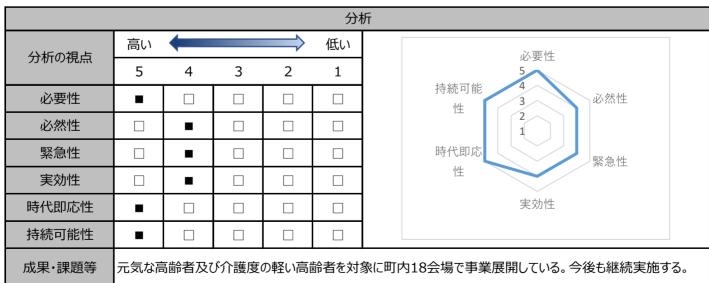
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要





1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	介護保険居宅サービス支援事業						言課	Ē	高齢介護課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	i(重点)	総合戦略
事業の低速						•		•	
事業対象	町民、事業者	目的	介護サービス利用者のうち、低所得者への軽減補助を行う。軽減をしたことにより、 の補填を事業者に行う。						
事業概要	介護保険利用者	の中で、値	氐所得者	への軽減補助を行い	ハ、サービ	スの適切	な運用を神	補助する。	,

					事業	予算				
会計	0001	款項目	03	01	04	大事業	0001	介護保険居宅サ	賽事業	
		R1決算額(千円)			2決算見	込		R 3事業費	I	R 4事業費
	直接事業費 10				20					
	概算人件費 0				0					
 	トータルコスト 10		20			0		0		
国庫	/県支出金	0				0				
	その他		0	0						
		正規職員	Į	0 人				0	千円	
		再任用職員		0 人				0	千円] /
R 1	R 1 概算人件費 会計年度任用職員		0 人			0 千円		千円] /	
		その他	その他		0 人			0	千円] /
			合	計				0	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1						
2						

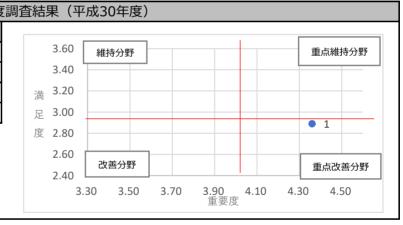
	町民満足度										
	該当施策	重要度	満足度								
1	充実した介護サービスの提供	4.36	2.89								
2		#N/A	#N/A								
3		#N/A	#N/A								
全体平均		3.97	2.97								

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	忻	
分析の視点	高い	-		\Rightarrow	低い	必要性	
刀机砂稅無	5	4	3	2	1	5	
必要性						持続可能 4 必然性	
必然性							
緊急性						時代即応緊急性	
実効性						性	
時代即応性						実効性	
持続可能性							
成果・課題等	新規の見	見込みはな	いが、介	護保険制	度におけ	る低所得者支援対策として必要である。	

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2 次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			

予算等事業名	高齢者緊急時対	齢者緊急時対応経費						肥	高齢介護課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意)		町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争未り低拠										
事業対象	65歳以上	目的	身寄りのない高齢者への緊急時の対応を図る。							
事業概要	特に身寄りのない	ーニー								

					事業	予算				
会計	0001	款項目	03	01	04	大事業	0007	高齢者緊急時対	応経費	
R1決算額(千円)		一円)	R 2決算見込			R 3事業費		F	R 4事業費	
	直接事業費 0 概算人件費 207		0			469				
			207			207				
トータルコスト		207		676				0		0
国庫	/県支出金		0			0				
	その他	0		0						
		正規職員	Į		0.07	人		207	千円	
		再任用職員	員		0	人		0	千円] /
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員	0 人			0 千円		千円] /
		その他			0	人	·	0	千円] /
			合	計				207	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1						
2						

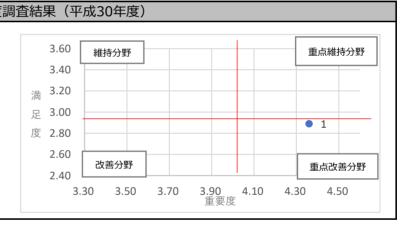
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	忻
分析の視点	高い	-	必要性			
刀彻砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性					時代即応緊急性	
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等	適切な第	美務遂行	を行った結	果として、	執行には	は至らなかった。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2 次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			

予算等事業名	保険給付費事業	※審査	支払手数	料支払事業を除く		所管課		高齢介護課	
事業の根拠 法令等(義務)		法令等(任意)		町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
事業の低速	•								
事業対象	町民、事業者		要支援・要介護認定を受けた方に対してサービス提供を実施しする。また、月上限を超えた方に対して給付する。						
事業概要	サービスに係る給付	けを行う。							

					事業	予算						
会計	0004	款項目	02	01	01	大事業	0001	介護サービス等諸	費給付事	業		
	R1決算額(千円)			R 2決算見込				R 3事業費	F	R 4事業費		
	直接事業費 2,289,311		2,412,943									
	概算人件費 2,225		2,225			2,225						
トータルコスト		2,29	91,536	2,415,168				0		0		
国庫	/県支出金		0	0								
	その他		0	0								
		正規職員	į		0.7	7 人		2,225	千円			
		再任用職員	員		() 人		0	千円] /		
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員		() 人		0	千円] /		
		その他			() 人	·	0	千円] /		
			合	計			·	2,225	千円			

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	保険給付費(千円/年) ※手数料を除く	2,431,540	2,289,311	2,403,589	2,492,332	2,626,132
2						

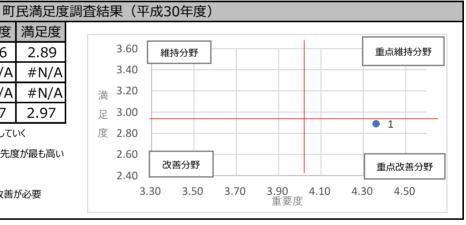
町民満足度該当施策重要度満足度1 充実した介護サービスの提供4.362.892#N/A #N/A3#N/A #N/A全体平均3.972.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	折
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀彻砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等	介護保障	・ 検法・制度	で則り、う	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	用及びサ	ービス給付が図れる。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	介護認定調査等	事業		所管課		高齢介護課					
事業の相拠	事業の根拠			町例規	町要綱 総合計画		総合計画	(重点)	総合戦略		
事業の似処	•		•								
事業対象	町民	目的	介護認定に伴う調査の実施すると共に医師意見書を取得する。								
事業概要	介護保険認定に	介護保険認定に関する事前調査の経費									

					事業	予算				
会計	0004	款項目	01	03	03				事業	
		R1決算額(千円)		R	2決算見	込		R 3事業費		R 4事業費
	直接事業費	13,795				15,345				
	概算人件費		9,613			9,613				
 	-タルコスト	23,408		24,958				0		0
国庫	/県支出金		0			0				
	その他		0 0							
		正規職員	Į		0.71	人		2,296	千円	
		再任用職員	員		0	人		0	千円	
R 1	概算人件費	会計年度任用	1職員		0	人		0	千円	
		その他			4	人		7,317	千円] /
			合	計				9,613	千円	

成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
① 認定者数(人/年)	1,616	1,543	1,600	1,621	1,675
2					

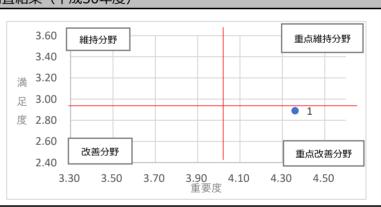
町民満足度調査結果(平成30年度) 該当施策 重要度 満足度 1 充実した介護サービスの提供 4.36 2.89 2 #N/A #N/A 3.40 3 #N/A #N/A 満 3.20 全体平均 3.97 2.97

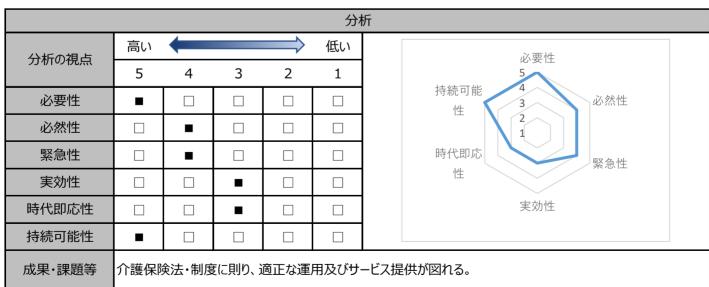
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要





1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次計価(月內)	意見			
		0.0		

予算等事業名	介護認定審査会	運営事業		所管	言課	į	高齢介護課			
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町事	要綱	総合計画(重点)		総合戦略	
事業の低減	•		•							
事業対象	町民	目的	毎週金曜日に審査会を開催し、介護申請をしたものに対し、介護度を決定する。							
事業概要	介護保険認定審	介護保険認定審査に係る経費。								

					事業	予算				
会計	0004	款項目	01	03	03 01 大事業 0001 介護認定審査会運営					ŧ
		R1決算額(千円)		R	2決算見	込		R 3事業費	F	R 4事業費
	直接事業費	5,593				5,708				
	概算人件費		4,557			4,557				
 	-タルコスト	10,150		10,265			0		0	
国庫	/県支出金		0			0				
	その他		0	0						
		正規職員	Į		1.13	人		4,557	千円	
		再任用職員	員		0	人		0	千円] /
R 1	概算人件費	会計年度任用職員			0 人			0] /
		その他		0 人				0	千円] /
			合	計				4,557	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	認定者数(人/年) 1,616		1,543	1,600	1,621	1,675
2						

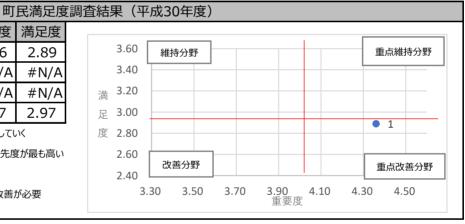
町民満足度 該当施策 重要度 満足度 1 充実した介護サービスの提供 4.36 2.89 2 #N/A #N/A 3 #N/A #N/A 全体平均 3.97 2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	忻
分析の視点	高い			\Longrightarrow	低い	必要性
りがの税点	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果・課題等						ナービス提供を図るため実施する必要がある。 数の確保が必須。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次計価(月內)	意見			
		0.1		

予算等事業名	介護保険料賦課		所管課		ile I	高齢介護課				
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
事業の低速	•									
事業対象	町民	目的	介護保険料の賦課を行い、納付書等を発送する。また、滞納者には督促状等を発送する。							
事業概要	保険料の徴収に関	関する経費	5 .							

					事業	予算				
会計	0004	款項目	01	02	02 01 大事業 0001 介護保険料賦課徴収事業					
		R1決算額(千円)		R 2決算見込			R 3事業費	F	R 4事業費	
	直接事業費	費 1,548				1,142				
	概算人件費		3,678			3,678				
 	-タルコスト	5,226		4,820				0		0
国庫	/県支出金	0				0				
	その他	0		0						
		正規職員	1.15 人				3,678	千円		
		再任用職員		0 人			0 千円			
R 1 概算人件費		会計年度任用	職員	0 人			0 千円] /
		その他			0 人			0	千円] /
			合	計				3,678	千円	

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	徴収率(現年課税分:%)	99.6	99.6	99.6	99.6	99.6
2						

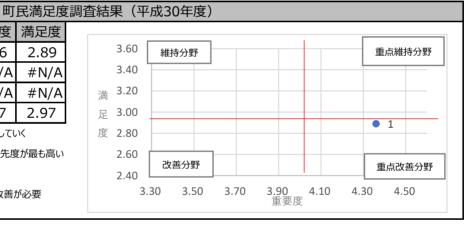
町民満足度該当施策重要度満足度1 充実した介護サービスの提供4.362.892#N/A #N/A3#N/A #N/A全体平均3.972.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	析
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
力が砂洗点	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 3 必然性
必然性						
緊急性						時代即応 緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等	介護保障	険事業を持	生進してい	くために必	必要である).).

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次变体(产品)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			

予算等事業名	介護保険運営協	議会等事	業	所管	言課	高齢介護課					
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略		
事業の低煙	•										
事業対象	町民、委員	目的	介護保険運営協議会等を開催し、二宮町の介護保険事業について協議する。								
事業概要	介護保険運営協	介護保険運営協議会委員に係る経費。									

					事第	美予算						
会計	0004	款項目	01	05	05 01 大事業 0001 介護保険運営協議会等事業							
	R1決算額(千円)			R	2 決算	見込		R 3事業費	F	R 4事業費		
	直接事業費 223		223	397								
	概算人件費		1,041			1,041						
 	-タルコスト		1,438				0		0			
国庫	/県支出金				0							
	その他		0									
		正規職員		0.23 人				1,041	千円			
		再任用職員		0 人		0		千円				
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員	0 人				0	千円] /		
		その他				0 人		0	千円] /		
			合	計				1,041	千円			

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1	開催数(回/年)	2	2	4	2	2
2						

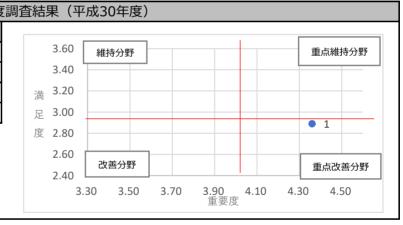
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	忻
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀彻砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 3 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等	介護保障) 食事業を持	生進してい	くために必	必要である).).

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(月內)	意見			

予算等事業名	介護保険運営事	業		所管課		Ē	高齢介護課					
事業の根拠	法令等(義務)	法令等	(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略			
サ 未り (区)処												
事業対象	町民、職員	目的	介護保険事業全般に係る事務経費等。職員の旅費も含む。									
事業概要	介護保険運営に											

					事業	予算					
会計	0004	款項目	01	01	01	大事業	0001	介護保険運営事	業		
		R1決算額(千円)		R 2決算見込				R 3事業費	R 4事業費		
	直接事業費		3,240			3,447					
	概算人件費		1,725			1,725					
 	-タルコスト	4,965		5,172				0		0	
国庫	/県支出金		0			0					
	その他	0		0							
		正規職員		0.54 人				1,725	千円		
		再任用職員		0 人		人	0		千円		
R 1	概算人件費	会計年度任用	職員	0 人				0	千円] /	
		その他			0	人	·	0	千円		
			合	計				1,725	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
1						
2						

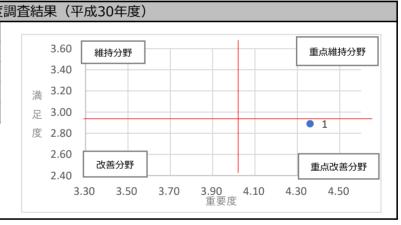
		町	民満足度
	該当施策	重要度	満足度
1	充実した介護サービスの提供	4.36	2.89
2		#N/A	#N/A
3		#N/A	#N/A
全体平均		3.97	2.97

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



					分	折
分析の視点	高い	-		\Longrightarrow	低い	必要性
刀彻砂稅無	5	4	3	2	1	5
必要性						持続可能 4 必然性
必然性						
緊急性						時代即応緊急性
実効性						性
時代即応性						実効性
持続可能性						
成果·課題等	介護保障	検事業を持	進進してい	くために必	必要である) o

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			

予算等事業名	介護保険趣旨普及事業						所管課		高齢介護課
事業の根拠	ませの担拠 法令等(義務) 法令等(任意) 町			町例規	町要綱総		総合計画	(重点)	総合戦略
事業の低煙			•						
事業対象	町民	目的	介護保険制度のパンフレット等を購入し、窓口で制度の説明に利用したり、年齢到 達時に送付することにより、趣旨普及に努める。						
事業概要	介護保険の制度普及を図る。								

	事業予算										
会計	会計 0004 款項目 01		04	01	大事業	0001	介護保険趣旨普	及事業			
		R1決算額(千円)		R 2決算見込		R 3事業費		R 4事業費			
	直接事業費		397	397							
	概算人件費		376			376					
 	-タルコスト	773		773			0			C)
国庫	/県支出金	0		0							
	その他	0		0							
		正規職員	ĺ		0.12	人		376	千円		7
		再任用職員 字計年度任用職員		0人			0 千円 0 千円		千円		
R 1	概算人件費								千円		
		その他			0	人		0	千円		
			合	計				376	千円		

	成果指標	基準値	R1実績	R 2 見込	R 3計画	R 4計画
<u>(1</u>	第1号被保険者数(人/年)	9,690	9,779	9,830	9,869	9,817
(2						

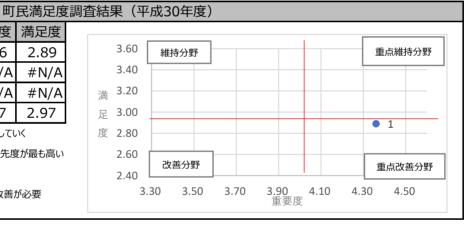
町民満足度 該当施策 重要度 満足度 1 充実した介護サービスの提供 4.36 2.89 2 #N/A #N/A 3 #N/A #N/A 全体平均 3.97 2.97

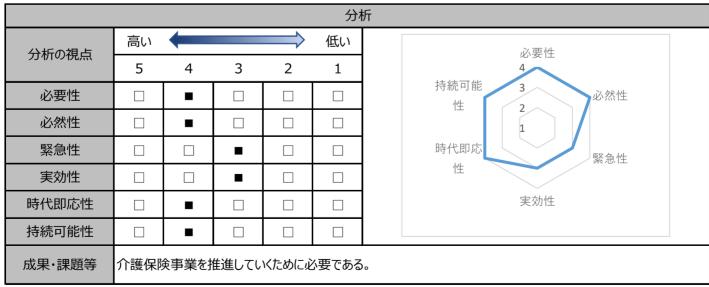
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要





1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			